

HOUSING BOX AND BUILDING UNIT

Patent Number: JP11346851
Publication date: 1999-12-21
Inventor(s): ONO SATOMI
Applicant(s): SEKISUI CHEM CO LTD
Requested Patent: ☐ JP11346851
Application Number: JP19980160700 19980609
Priority Number(s):
IPC Classification: A47B81/00
EC Classification:
Equivalents:

Abstract

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a housing box capable of being buried in a wall and making an inner wall surface apt to be in disorder neat and to provided a building unit in which the housing box is buried in a wall body part.

SOLUTION: This vertically long thin type housing container 1 of a shallow depth is provided with a housing part 2 with a door 22 for housing a distribution board 21 on an upper part, provided with a housing part 3 with a counter 5 whose front surface is opened on a center part and provided with an equipment housing part 4 for housing equipments 42 and a fire extinguisher 43, or the like, on a lower part. Regularly used electric equipments such as a telephone set 31 are housed in the housing part 3 at the center altogether and a cork board 34 is stuck to at least a part of the back surface side surface.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-346851

(43)公開日 平成11年(1999)12月21日

(51)Int.Cl.⁶
A 4 7 B 81/00

識別記号

F I
A 4 7 B 81/00

F

審査請求 未請求 請求項の数3 O L (全 5 頁)

(21)出願番号 特願平10-160700

(22)出願日 平成10年(1998)6月9日

(71)出願人 000002174

積水化学工業株式会社

大阪府大阪市北区西天満2丁目4番4号

(72)発明者 大野 里美

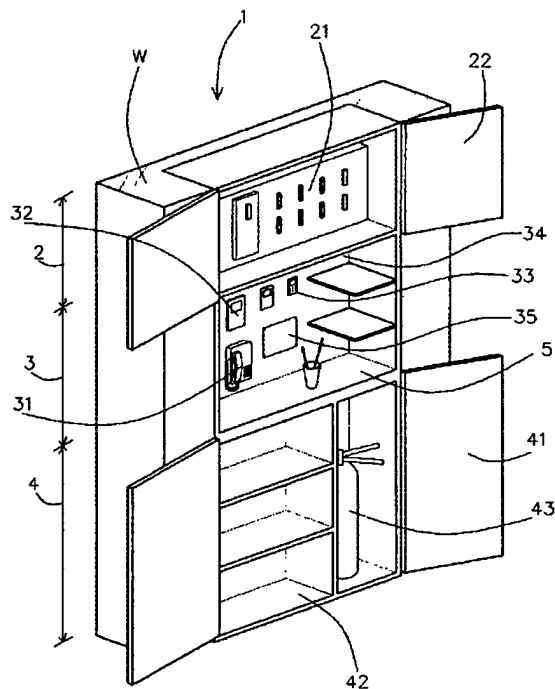
茨城県つくば市和台32 積水化学工業株式
会社内

(54)【発明の名称】 収納庫と建物ユニット

(57)【要約】

【課題】 本発明は、壁内に埋め込むこともでき、乱雑になりがちな内壁面をすっきりさせることができる収納庫と、この収納庫が壁体部に埋め込まれた建物ユニットを提供することを目的としている。

【解決手段】 本発明は、上部に分電盤21を収納する扉22付き収納部2を有し、中央部に前面が開口されたカウンター5付き収納部3を有し、下部に備品42や消火器43等を収納する備品収納部4を有する縦長で奥行き浅い薄型の収納庫1であって、電話器31等の常時使用する電気機器を中央の収納部3にまとめて収納し、その背面側表面の少なくとも一部がコルクボード34貼りになされているものである。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 上部に分電盤を収納する扉付き収納部を有し、中央部に前面が開口されたカウンター付き収納部を有し、下部に備品等を収納する備品収納部を有する縦長で奥行きが浅い薄型の収納庫であって、電話器等の常時使用する電気機器を中央の収納部にまとめて収納し、その背面側表面の少なくとも一部がメモ支持板になされていることを特徴とする収納庫。

【請求項2】 前面が開口され縦長で奥行きが浅い薄型の収納庫であって、衣服、バッグ、帽子等を掛けるフック付きの収納部と、雑誌や小物を収納する収納部とを備えていることを特徴とする収納庫。

【請求項3】 請求項1または2記載の収納庫が壁体部に埋め込まれ、一体的に構築されてなることを特徴とする建物ユニット。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【発明の属する技術分野】本発明は、縦長で奥行きが浅い薄型の収納庫と、収納庫が壁体部に埋め込まれた建物ユニットに関する。

【0002】

【従来の技術】従来、特開平6-38842号公報に、分電盤を露出させずに取り付けることができるように配慮された収納庫が記載されている。上記公報記載の収納庫は、上部に分電盤を収納する扉付き収納部を有し、中央部に前面が開口されたカウンター付き収納部を有し、下部に備品等を収納する扉付き収納部を有する縦長で奥行きが浅い薄型の収納庫である。また、実開昭58-77550号公報に、背面側を間仕切り用の壁としても使用できる収納家具が記載されている。上記公報記載の収納家具は、衣類やバッグ等を収納する収納部を有している。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、特開平6-38842号公報に記載の収納庫は、上部に分電盤を収納するものであっても、中央部や下部の収納部は一般的なもので通常壁面に乱雑に付きがちな電話器、ドアホーン、スイッチ等の機器類をまとめて収納できるものではない。また、実開昭58-77550号公報に記載の如き収納家具は、通常、衣類やバッグ等を保管を目的として収納するもので、脱いだ衣類を一時的にちょっと掛けたり、つぎの日に着る服をタンス等から取り出して掛けておくというような利用の仕方には不向きである。そこで、脱いだ衣類を一時的にちょっと掛けるため、通常、内壁面にフック等を取り付けているが、室内の美観を損なうという問題がある。

【0004】そこで、本発明は、上記のような問題に着目してなされ、壁内に埋め込むこともでき、乱雑になりがちな内壁面をすっきりさせることができる収納庫と、この収納庫が埋め込まれた建物ユニットを提供すること

を目的としている。

【0005】

【課題を解決するための手段】請求項1記載の発明は、上部に分電盤を収納する扉付き収納部を有し、中央部に前面が開口されたカウンター付き収納部を有し、下部に備品等を収納する備品収納部を有する縦長で奥行きが浅い薄型の収納庫であって、電話器等の常時使用する電気機器を中央の収納部にまとめて収納し、その背面側表面の少なくとも一部がメモ支持板になされているものである。

【0006】上記請求項1記載の発明において、下部の備品収納部に消火器を収納可能なスペースが設けられているとよい。すると、ここに消火器を収納しておけば非常時に安心である。メモ支持板としては、例えば、コルクボード貼りになされた板材、あるいは微粘着加工された板材等である。

【0007】請求項2記載の発明は、前面が開口され縦長で奥行きが浅い薄型の収納庫であって、衣服、バッグ、帽子等を掛けるフック付きの収納部と、雑誌や小物を収納する収納部とを備えているものである。

【0008】請求項3記載の発明は、請求項1または2記載の収納庫が壁体部に埋め込まれ、一体的に構築されてなることを特徴とする建物ユニットである。

【0009】（作用）請求項1記載の収納庫は、縦長で奥行きが浅い薄型であるから、壁内に埋め込むこともできる。あるいは、壁面に沿わせて設置しても出っ張りが少ないので室内を広く使用できる。また、電話器等の常時使用する電気機器を中央の収納部にまとめて収納するので、乱雑になりがちな内壁面をすっきりさせることができる。また、中央の収納部がカウンター付きになされ、その背面側表面がメモ支持板になされているので、カウンターの上で電話の内容をメモ用紙にメモしたり、メモ用紙の貼り付けに便利である。

【0010】請求項2記載の収納庫は、前面が開口され縦長で奥行きが浅い薄型の収納庫であるから、壁内に埋め込むこともできる。あるいは、壁面に沿わせて設置しても出っ張りが少ないので室内を広く使用できる。また、衣服、バッグ、帽子等を掛けるフック付きの収納部を備えているので、脱いだ衣類を一時的にちょっと掛けたり、つぎの日に着る服をタンス等から取り出して掛けておくのに便利である。同時に、雑誌や小物を収納する収納部を備えているので、乱雑になりがちな内壁面や室内をすっきりさせることができる。

【0011】請求項3記載の建物ユニットは、請求項1または2記載の収納庫が壁体部に埋め込まれ、一体的に構築されてなるものであるから、出っ張りが少なく室内を広く使用できる。また、乱雑になりがちな内壁面や室内をすっきりさせることができる。

【0012】

【発明の実施の形態】図1～図4は、本発明の一実施例

であって、図1は壁体内に埋め込まれた収納庫の説明図、図2は図1の収納庫の一部変形例を示す説明図、図3は収納庫の設置例を示す説明図、図4は図1の収納庫の断面図である。図において、1は収納庫であって、この収納庫1は、図1に示すように、上部に分電盤21を収納する扉22付き収納部2を有し、中央部に前面が開口されたカウンター5付き収納部3を有し、下部に備品42等を収納する備品収納部4を有するもので、縦長で奥行きが浅い薄型の収納庫である。

【0013】上記中央の収納部3には、電話器31、ドアホン32、スイッチ類33等の常時使用する電気機器をまとめて収納し、収納部3の背面側表面にはメモ支持板であるコルクボード34が貼られている。また、下部の備品収納部4は、扉41付きになされ、正面に向かって左側に小物備品42が、右側に消火器43を収納可能なスペースが設けられている。

【0014】図2は上記備品収納部4の変形例であって、備品収納部4Aは、左側が上下二段式になされ、右側に図1と同様消火器44Aを収納可能なスペースが設けられ、扉41Cが取り付けられている。左側の上段は、下端部を支点にし上端部を手前に倒して開閉する扉41A付きになされ、ここに電話帳42A等を収納している。そして、左側の下段は両開き式の扉41B付きになされ、棚板で仕切られた備品棚43Aとなっている。

【0015】上記の収納庫1は、建物ユニットを隣接配置して構築されたユニット建物（図示略）の壁体W内に埋め込まれ、壁体Wと一体的に構築されている。図3は、その設置場所の一例を示したものであって、壁体WはキッチンKTとトイレWCの境界に設けられている間仕切り壁であって、収納庫1はこの壁体W内に埋め込まれ、その前面をキッチン側に向けている。

【0016】図4は、上記の壁体Wと、この壁体W内に埋め込まれた収納庫1を断面図で示したものである。壁体Wは、隣接する一方の建物ユニットに取り付けられた内壁面材W1と、他方の建物ユニットに取り付けられた内壁面材W2とからなる二重壁構造となっていて、内壁面材W1とW2はその間に空間を有し、間隔WTが250mmになされている。また、壁体Wの床面から天井面までの高さHは、2400mmになされている。なお、UH1、UH2は、それぞれ隣接する建物ユニットの床梁であり、TH1、TH2は、同じく建物ユニットの天井梁である。上記壁体W内に埋め込まれている収納庫1は、具体的には、その奥行きが、上記内壁面材W1、W2間の間隔WT（250mm）と略同じの薄型になされ、幅が900mmで、高さH1が、壁体Wの高さH（2400mm）より僅かに低い2016mmの縦長になされている。

【0017】（実施例の作用）本実施例の収納庫1は、上述したように、縦長で奥行きが浅い薄型であるから、建物ユニットの壁体W内に埋め込むことができる。ある

いは、壁面に沿わせて設置しても出っ張りが少ないので室内を広く使用できる。また、電話器31やドアホン32等の常時使用する電気機器を中央の収納部3にまとめて収納するので、乱雑になり勝ちの内壁面をすっきりさせることができる。また、中央の収納部3がカウンター5付きになされ、その背面側表面がコルクボード34貼りになされているので、カウンター5の上で電話の内容をメモ用紙にメモしたり、メモ用紙の貼り付けに便利である。図1の35は、コルクボード34に貼り付けられたメモ用紙である。

【0018】つぎに、図5と図6は本発明の別の実施例であって、図5はクロゼットの横に設置された収納庫の説明図、図6は壁体内に埋め込まれた収納庫の説明図である。図5において、10は収納庫であって、この収納庫10は、前面が開口され縦長で奥行きが浅い薄型の収納庫であって、衣服、バッグ、帽子等を掛けるフック201付きの収納部20と、この収納部20の左側に雑誌や小物を収納する収納部30とを備えている。収納部30の上側は棚式になされ、下側は引き出し式になされている。上記の収納庫10は、衣服を保管収納するクロゼットの横に設置されている。

【0019】図6において、10Aは収納庫であって、この収納庫10Aは、建物ユニットの壁体W内に埋め込まれ、前面が開口され縦長で奥行きが浅い薄型の収納庫であって、衣服、バッグ、帽子等を掛けるフック201付きの収納部20Aと、この収納部20Aの下側に小物を収納する収納部30Aとを備えている。

【0020】（実施例の作用）上記本実施例の収納庫10、10Aは、前面が開口され縦長で奥行きが浅い薄型の収納庫であるから、建物ユニット等の壁体W内に埋め込むこともできる。あるいは、クロゼット等の壁面に沿わせて設置しても出っ張りが少ないので室内を広く使用できる。また、衣服、バッグ、帽子等を掛けるフック201付きの収納部20、または20Aを備えているので、脱いだ衣類を一時的にちょっと掛けたり、つぎの日に着る服をクロゼットやタンス等から取り出して掛けておくのに便利である。同時に、雑誌や小物を収納する収納部30、または30Aを備えているので、乱雑になり勝ちの内壁面や室内をすっきりさせることができる。

【0021】

【発明の効果】請求項1記載の収納庫は、縦長で奥行きが浅い薄型であるから、壁内に埋め込むこともできる。あるいは、壁面に沿わせて設置しても出っ張りが少ないので室内を広く使用できる。また、電話器等の常時使用する電気機器を中央の収納部にまとめて収納するので、乱雑になりがちな内壁面をすっきりさせることができる。また、中央の収納部がカウンター付きになされ、その背面側表面がメモ支持板になされているので、カウンターの上で電話の内容をメモ用紙にメモしたり、メモ用紙の貼り付けに便利である。

【0022】請求項2記載の収納庫は、前面が開口され縦長で奥行きの浅い薄型の収納庫であるから、壁内に埋め込むこともできる。あるいは、壁面に沿わせて設置しても出っ張りが少ないので室内を広く使用できる。また、衣服、バッグ、帽子等を掛けるフック付きの収納部を備えているので、脱いだ衣類を一時的にちょっと掛けたり、つぎの日に着る服をタンス等から取り出して掛けておくのに便利である。同時に、雑誌や小物を収納する収納部を備えているので、乱雑になりがちな内壁面や室内をすっきりさせることができる。

【0023】請求項3記載の建物ユニットは、請求項1または2記載の収納庫が壁体部に埋め込まれ、一体的に構築されてなるものであるから、出っ張りが少なく室内を広く使用できる。また、乱雑になりがちな内壁面や室内をすっきりさせることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例であって、壁体内に埋め込ま

れた収納庫の説明図である。

【図2】図1の収納庫の一部変形例を示す説明図である。

【図3】収納庫の設置例を示す説明図である。

【図4】図1の収納庫の断面図である。

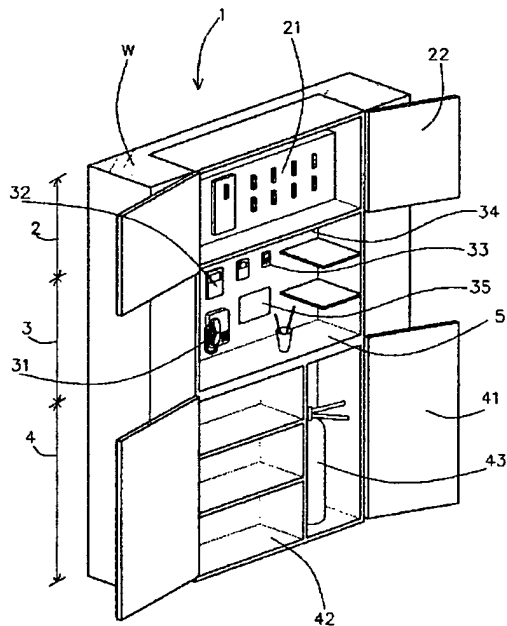
【図5】本発明の別の実施例であって、クロゼットの横に設置された収納庫の説明図。

【図6】壁体内に埋め込まれた収納庫の説明図である。

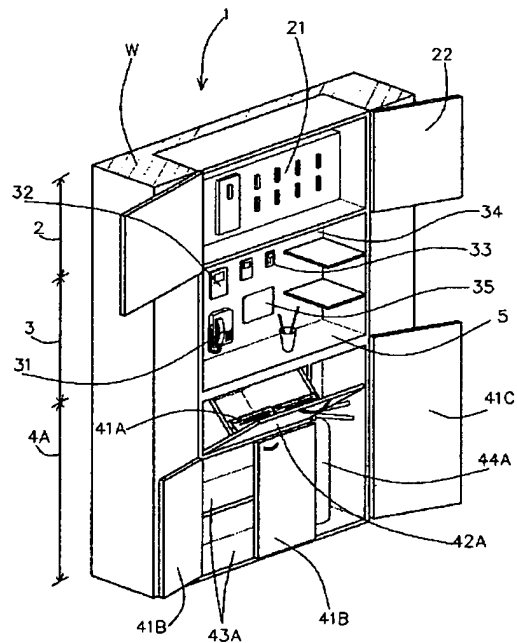
【符号の説明】

1、10、10A	収納庫
2、3、4、	収納部
20、30、20A、30A	収納部
5	カウンター
21	分電盤
31	電話器
34	メモ支持板（コルクボード）
W	壁体

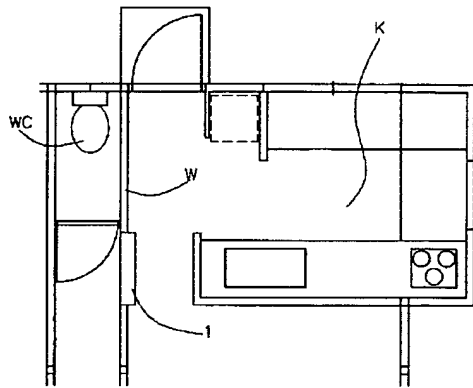
【図1】



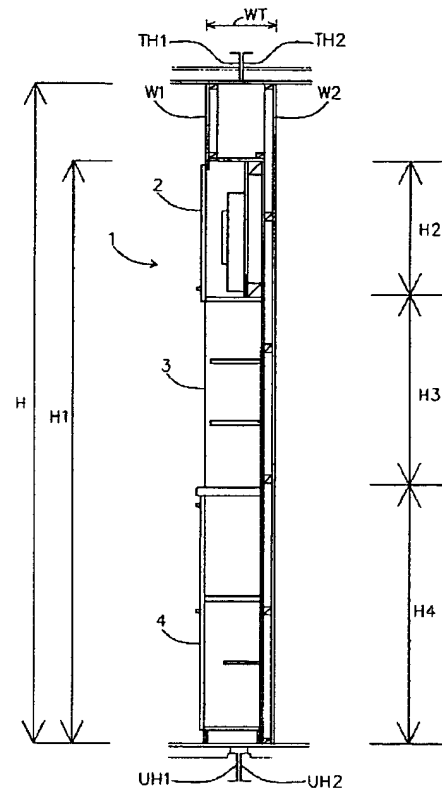
【図2】



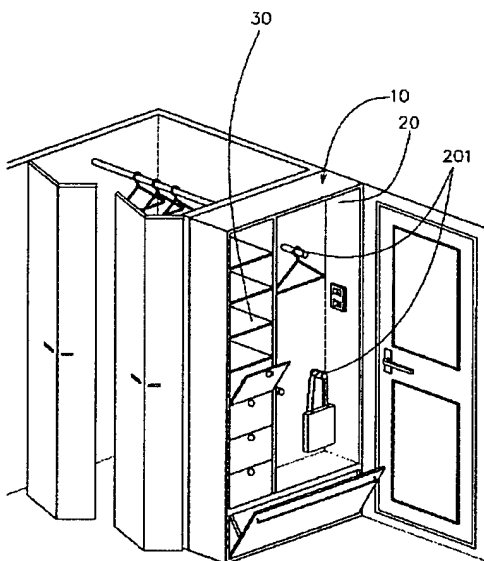
【図3】



【図4】



【図5】



【図6】

